常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用1,210
編集部専用1,269

本院　平市二の三九（本町通り）（午前）電話（平）三五五
カノウダ
叶産婦人科
分院　湯本駅前天王崎（午後）電話（常磐）四〇一

明日のお天気

「今晩」北よりの風強く雨も強く降る。「明日」北東のち北西の風、雨が降るがのち回復し晴れてくる。「海上」今晩、明日とも暴風雨で大シケとなるから厳重な警戒を要す。

夏井号、準急など増発
行楽客の便を図る
水鉄　十月一日から運行開始

台風が通過するといよいよ秋の行楽シーズンを迎え野や山は紅葉を楽しむ団体客や家族連れで賑わいをみせるが、水鉄管理局では行楽客の便をはかるためことしも十月一日から上野—平間に準急一往復を増発するほか、平—夏井間に紅葉列車〃夏井号〃を臨時増発することになつた。またこのほか上野—筑波、筑波—日立、上野—矢祭山行など三本も臨時増発する。行楽列車ダイヤはつぎの通り。

【準急】◆下り＝上野発六時四十三分、土浦十九時四十八分、水戸二十時三十四分、勝田二十時四十四分、常陸多賀二十一時三分、日立二十一時九分、磯原二十一時三十一分、大津港二十一時三十九分、勿来二十一時四十五分、湯本二十二時二分、平着二十二時十二分◆上り＝平発六時十五分、湯本六時二十三分、大津港六時四十五分、磯原六時五十二分、日立七時十五分、常陸多賀七時二十二分、勝田七時四十二分、水戸七時五十分、土浦八時三十九分、上野九時四十五分（十月一日から十一月十五日まで）

【夏井号】◆磐越東線▼下り平発八時十五分、川前着九時五分▼上り川前発十四時三十五分、平着十五時十三分（十月十九日、二十六日、十一月二、三、九、十六日）

台風22号　今夜半に接近
海岸では高潮の恐れ

台風二十二号は今夜九時ごろ伊豆半島の南岸を通る見込みが強く、当地方には今夜半ころ一番接近し海上では最大風速二十メートルから三十メートル、陸でも十五メートルから二十メートル前後の暴風雨となる。また強い雨になる可能性もあり百ミリ以上、百五十ミリの大雨となる心配がある。

小名浜測候所からの台風情報によると、けさ九時現在の台風位置は八丈島南西約四百五十キロの海上で毎時二十ノットの速さで北々東に進み風速は依然おとろえをみせず中心付近では最大風速七十メートルで、中心から半径東二百五十キロ、西二百キロ以内は二十五メートルで暴風雨となつている。

今後の予想位置は二十六日夜九時は北緯三五度、東経一三七度と北緯三四度、東経一四一度の間（伊豆半島の南沖合）に、二十七日朝九時には北緯四〇度、東経一三七度と北緯三七度、東経一四五度の間に進する見込みであり本県に一番接近するのは今夜半ころの見込み。

また小名浜での満潮時は午後三時半で、以後の風雨で高潮の危険がある。

台風二十二号による風雨は正午ごろから次第に強まり平地方では十メートル以上の突風が吹き一部の小学校生徒たちが早退したのをはじめ、平市内の商店街では早くも雨戸をかたく閉ざし、ほとんどが閉店するありさま。このためオカミさんたちの買いものも午前中だけで午後からの市街はひつそり閑と静まり雨と風だけが強く道路をたたいているだけで、家路に急ぐ学生とサラリーマン氏も風に傘をとられ、びしよぬれの姿で市内のあらゆるものが台風に追つかけられている格好である。【写真は平市商店街】

三船さんに知事賞
身体障害の鏡

内郷市宮町三船弘さん（三七）は優良身体障害者として県知事から表彰されることになり、二十六日平職安で伝達式を行う。

三船さんは昭和十二年十一月から磐城炭砿に採炭夫として勤めていたが、落盤事故で腰ついを骨折した。その後十六年十二月から同市の神田写真館につとめ修業、十八年四月に平市の岡山写真館に転勤したが、戦禍にあい疎開、戦後郷里に帰つて写真屋を開業した。しかし不況のためすぐ閉店、これに同情した市では去る七月一日から市営ヘルスセンターの案内係員に雇つた。三船さんは市身体障害者福祉副会長の役を買つて出て同じ境遇にある不幸な人達の福祉増進に積極的な努力を続けている。

磐農で研究発表会　磐農、同校農業クラブ会では第九回研究発表大会を二十七日午前八時半から同校で開く。

合併問題に激論
勿来市議会もめる

九月勿来市定例市議会は二十五日午前九時から植田小学校講堂で開き、活発な質疑応答が交された。一般質問では、畠明、石附重吉、佐藤義蔵、柳田清広、蛭田梅義、金成武美の六議員から五市合併促進運動に関する市の見解と促進運動推進に対する問題をとりあげ「さきに五市長会議が常磐市、あるいは磐城市において開かれたさい、議長は議会にもかけず市長とグルになり重大な問題を簡単に処理しようとした行為は許せない」と食い下り、議長をするどく追及した。

これに対し古川市長は「この五市合併が実現すれば歴史的なものであるだけに重大な問題である。その重大な問題を軽視するようなことはないし道義を尽している。ただいたずらに五市合併を促進しているのではない」と答弁、また赤津議長は「市長とグルになつているようなことはない。常磐市で開かれた会議に列席したときも五市合併の話が出るとは思つていなかつた。議会を軽視しているのではない」と弁明したが、結局全員会議を会期中に開き、五市合併に関する事項を検討することになつた。また勤評問題、準急〃ときわ号〃の勿来駅停車についてなど十五問について活発な質疑応答が交され散会した。二十七、二十八、二十九日は休会とし、三十日本会議。

功労者など表彰
労働衛生平地区大会

三十三年度全国労働衛年平地区大会は十月七日午後一時から平商工会館で行われるが席上、福島窯業など二十九事業場と個人が労働衛生優良で表彰をうける。なお磐城セメント四倉工場（工場長岡田千早氏、従業員三百五十三人）に福島労基局長から努力賞がおくられることになり同時に表彰伝達式も行われる。表彰事業場と個人次の通り。

平労基署長賞　福島窯業（社長鈴木甚蔵氏）戸部鉱業戸部炭鉱々業所（所長戸部光雄氏）岡本ゴム工業福島工場（社長岡本巳之助氏）

県産業安全衛生協会長賞　関谷光彦（常磐炭砿磐城砿業所）中郷一（呉羽化学錦工場）志賀文夫（小名浜臨港鉄道）

平地区産業安全労協会長賞　内藤文司（日本水素小名浜工場）こがまなか子（専売公社小名浜工場）青木利雄（片倉平製糸所）渡辺四郎（渡辺鉄工所）尾台源一（呉羽化学）富岡浄二（品川白煉瓦）松浦恒文（平機関区）沢田貢（小名浜運送）鈴木敏夫（常磐炭砿）田中市郎（福島窯業）吉田初夫（岡本ゴム）鵜沼治（菊多運輸）阿部英子（東北ネジ）青木滕太郎（磐城セメント）岡部実（福島勿来工場）渡辺誠二（大阪造船）今富照造、飯野常太郎（古河好間炭鉱）園部一（常磐交通）志賀き一郎、山田信次（常磐炭砿）水谷恒夫（東北電力平営業所）

閻魔帖

○…生徒の選挙を「子供だてらに…」とマユをひそめるご仁もいるだろうが、平一中の校内選挙は選挙違反を平気でやらかす大人たちにはよいクスリになつたらしい。二十四日行われた投票の結果では投票率が九六・六パーセントと、これまた大人たちに範を垂れる投票率であつたようだ。会長に当選した山野辺君は七百四十八票で次点の阿部君は五百六十一票であつたが、票からいえば生徒会が真二つに分れたことになるわけだが、そこは子供。「山野辺君よかつたね」と阿部君。「阿部君たのむよ」と山野辺君のほほ笑ましい会話。〃選挙のカタキ孫子の代まで〃という大人の世界にはちよつと縁が遠いようなハナシである。

○…平税務署の伊藤総務、金子徴収両課長は相撲ファンとして署内では有名な存在である。両課長とも前任地の石巻署で好角会を組織し、本場所のある期間は勝負予想を行い、予想が的中すれば白星、そうでないのは黒星で大相撲さながらの番付で楽しんでいるマニヤであつたが、会長の伊藤課長は黒星を重ねて前頭に転落、逆に金子課長はこの道の好者とみえて白星、白星で遂に大関を張つていたという。その金子課長の机の上に当時の名残りをとどめる優勝カップならぬ優勝灰皿がある。こていねいに四股名まで書込まれ「一鼻子山」片や伊藤課長は「北上川」だつたそうだから山と川の名コンビでもあるわけ。

縁談に私立探偵捜す
男性諸君には迷惑?

○…結婚シーズンともなると娘を持つ親はなにかと心配になつてくる。うちの子だけは立派な人にやろうという気持は何所も同じ。街で拾つた話だが、田舎風のおじさん。娘を連れて「私立探偵の事務所はどこですか」と探している。事件か?と勘ぐつてみたら何と実は娘の縁談のことで婿の身上調査をしてもらうため念には念を入れているということが判つた。今や親ともなれば娘をはなすのにも一苦労男性諸君にはありがたくない話かもしれないが、それほど世の男性は信用を失つてきたのかもしれない。

○…熊谷平税務署長は歴代署長の型やぶり的な存在。いうなれば署長室にデンとかまえ、用事あることに呼びリンを押すということはない。書類も課長がいろいろハンコをもらいに参上する前に押した書類を重そうに課長のもとにとどけるといつた調子だ。だから署長と会うなら署長室でなく、どこかの課を探せばよい…ということが専ら署内の合言葉である。つい最近のことおエラ方の某氏が署長室を訪れたが熊谷署長はモヌケのカラなので廊下で一署員をつかまえて「署長は留守ですか?」と聞いたところ、その一署員が「私が熊谷ですが」といわれて彼氏大あわてにあわてたという。

平市会　24議案を付託
活発な質問戦を展開

九月平市定例市議会は二十六日午前十時から市役所議事室で開会した。冒頭去る七月三日青森市で開かれた第十回東北六県議会議長会総会の席上特別表彰された金古政通、萩原義雄、志賀季三郎、木村淳の四氏へ表彰状伝達のあと、会期を別項のとおり七日間と決定された。次いで伊藤助役から三十三年度追加更正予算など二十四議案に対する説明があり、質疑応答に入り、活発な意見を取り交わしたあと提出議案を各部委員会に付託した。また「職員採用条例の設定と機構改革」など三件の請願が提出された。

二千百万円黒字
三十二年度決算報告

九月定例市議会に報告された三十二年度平市才入才出決算をみると二千百四十八万四千五百七十八円という黒字を出した。これは才入面において五百二十九万二千七百三十三円増加、才出で一千六百十九万二千八百四十五円残つたことが大きな原因。この黒字額は総予算額四億八千六百五十三万六千二百二十五円の四・五パーセントに当る。才入増減と才出残額はつぎのとおり。

「才入」▼市税千三百三十二万二千百九十一円増▼地方交付税二百七十五万九千円増▼使用料及び手数料五十一万六千六百十八円増▼県支出金二十万八千八百七円増▼雑収入百六十万一千百二十三円増▼公営企業及び財産収入四十一万四十九円減▼分担金及負担金七千二百五十三円減▼国庫支出金六十万五千四百二十七円減▼寄付金百九十一万一千二百十四円減▼繰入金十八万二千六十三円減▼市債一万円減

「才出残」▼議会費十六万八千六百九十三円▼役所費百十六万七千五百十八円▼消防費三十一万七千四百一円▼土木費十三万三千九百十六円▼教育費八十二万四千三百八十八円▼社会及労働施設費百六万三千百二十七円▼保健衛生費二十二万三千四百六十円▼産業経済費一千五十五万四千六百八十三円▼財産費三十一万五千四百七十一円▼統計調査費二万二千三百三十九円▼選挙費十四万一千八百二十九円▼公債費六十四万五千円▼諸支出金三十五万三十五円▼予備費二十六万九百八十五円

会期予定

◆二十六日＝本会議、提出議案に対する当局の説明と質疑応答、委員会付託、請願の上程、委員会付議◆二十七日＝委員会、決算を除く各付託議案の審査◆二十八日—十月一日＝休会◆二十九日＝委員会、決算の審査◆十月二日＝本会議、付託議案に対する委員長報告並に表決、請願の処理、一般質問閉会

六号国道土地買収

六号国道土地買収協議会は二十四日午後一時から四倉町大浦公民館で同町の大森、細谷、狐塚、下仁井田各部落地主四十六名、区長四名と地元町長代理西山助役、新妻議長、吉田土木課長、吉田土木委員長、地元（大浦地区選出）議員七名らが出席して開き、平国道建設事務所長三谷氏外から新六号国道の工事説明があつた。

本年度工事は延長三千四百三十米、巾員十米（全巾員）補装九米、工事で潰れる水田一町十四歩、畑九反二畝二十一歩、山林四畝二十八歩合計一町九反八畝について地主側と話合つたが、全員が了承した。なお工事は三十四年度内に完成、三十五年度に補装される。

日野チヨ子氏出馬
県議選に態度表明

来春の県議選にそなえ各地で動きが活発になつてきたが、内郷市から日野チヨ子氏（四〇）＝内郷市綴町字町の内一六＝が出馬することになり、二十三日正式に表明した。なお県議選に婦人が出馬するのは初めてである。

日野チヨ子氏は定利氏の夫人で無所属革新派、同氏は常磐炭砿に県政の独占、市民を圧迫することに対して出馬するもので、支援団体は地域社会党、共産党自由労組などである。内郷市からは現在のところ高萩氏の出馬が確定的なので二人の争いになる公算が大である。なお婦人として初出馬であることから大きな関心が集められている。

平一中で文化祭

平一中（校長鈴木光四郎氏）では二十八日午前九時半から文化祭を行う。展示会は第二校舎で社会、理科、図工、職家、記録映画、体育館でダンス、音楽、演劇、英語劇、英語弁論などの芸能発表がある。

郡連合神社総代会　石城地区郡市連合神社総代会（会長小浜長太郎氏）では第五回総会を二十九日午前十時から平市石島会館で開く。当日は木下道雄氏の講演がある。

乗組員の捜索続く
第一ずい宝丸

（既報）四倉港務所有第一士運船瑞宝丸（三十五トン）に乗つていた吉田喜徳さん外四名は作業中荒波にもまれ、同丸が第一築港東側で座礁した際、乗組員五名が同船から激浪の中に転落、吉田（二二）さんら二名は救助され、星野幸一さん（三〇）＝四倉町新町六二＝吉田政男さん（五〇）＝四倉町本町しじみ川＝の両名が行方不明となつた。

このため県支部四倉救難所（所長鈴木常松氏）では所員長谷川芳太郎さんら十一名と小名浜港務所佐々木所長、四倉竹内所員六名らが行方不明となつた両名の死体捜索を徹夜で行つたが二十六日午後一時三十分まで死体が判らず、全く絶望視された。また家族、隣組合の人たちも安否を気づかい夜明しで捜査をしている。

窃盗男捕る

磐城署では磐城市松の中八二生れ同市大字岡小名字力塚四五土工窃盗一犯小野功（三五）を窃盗容疑で捕えた。調べによると同人は二十五日午後四時ごろ同市本町丸正洋品店から男物マンボズボン一着三千円相当を盗み逃走中だつたもの。

セメントで側線完成

磐城セメント四倉工場では去る五月下旬から総工費一千万円を投じて四倉町岸前地内から延長六百四十米の専用側線工事を行つていたが二十四日完成したので、二十五日午前十一時から側線の入線試験を行い、同日午後零時から使用開始した。

この側線は去る六月開通した玉山—セメントを結ぶ私設専用鉄道線の貨車入れかえの便をはかるため出来た専用側線である。

三幸の片割れ捕る
東京で盗み働き足つく

去る六月三十日平市三丁目三幸デパート内から時計、指輪など百万円相当を盗み、さらに同月二十四日夜茨城県磯原町小西屋時計店と川又彦四郎さん方などからレコード、時計など五万円相当の窃盗を働いて逃走中だつた平市高久生れ住居不定無職少年（一九）は二十五日東京警視庁に窃盗の疑いで捕まり、身柄を同日午後三時常磐署に護送された。

調べによると少年は六月三十日常磐市湯本町字三函土工森下光典（三〇）ら三人と共謀で平市三幸デパート内に監視のスキを見て侵入、店内を物色して時計、指輪、耳飾、ネツクレス、ラジオなど（時価百万円）を盗み出したほか、さらに同月二十四日夜十一時ごろ常磐市生れ無職江尻一海（三〇）ら三人と共謀で茨城県北茨城市磯原町本町小西屋時計店からレコード盤五十枚、ギター、枕時計など五万円相当の盗みを働いていたもの。これらの盗品は東京方面に売却したほか一部は常磐市吹谷地内の小屋に運んでいた。他の六名はいずれも前に捕つたが、少年は各地を転々と逃げ回り、東京都内で再び窃盗を働き警視庁に捕つたもの。

銘酒　千五萬石
あやめ城

四倉農共組近く合併

四倉町三地区（大浦、大野、四倉）農業共済組合合併打合会は二十五日午前十時三十分から役場会議室に各地区から共済関係者ら三十名が出席して開かれた。まず石城支部長鶴見氏の挨拶と合併について説明があり、新組合設立などについて協議した結果一本に合併することになり、近く設立委員十名を選出して発足することになつた。

健保野球大会組合せ

平社会保険出張所主催の第五回浜通り軟式野球大会は二十七、二十八の両日市営、磐高、平工グラウンドで行われるが、組合せがつぎの通り決つた。参加チームは十八組。

❶大東相互—品川黒田
❷日星製作所—金成鉄工
❸山崎炭鉱—品川湯本
❹岡本ゴム—東洋自動車
❺❶の勝者—昭和工業
❻羽幌炭鉱—日鉄八茎
❼平工製作所—トヨダ自動車
❽岡田牛乳—力行会
❾大黒屋—矢ノ倉炭鉱
❿❽の勝者—失対事務所

魚菜市況
26日

青果（単価円）

▽キュウリ	四〇—一四〇
▽ナス	三〇—一三〇
▽ニンジン	一五〇—三〇〇
▽ゴボウ	八〇—一三〇
▽ダイコン	二〇—一〇〇
▽玉ネギ	四〇—六〇
▽サツマイモ	八〇—一二〇
▽ブドウ	二〇〇—三〇〇
▽リンゴ（四貫匁入）	五〇〇—一二〇〇
▽ナシ	三五〇—五〇〇
▽クリ	七〇—一二〇
▽柿	一五〇—三〇〇
▽松タケ	四〇〇〇—六〇〇〇
▽シイタケ	八五〇—一二〇〇
▽シメジ	五〇〇—一〇〇〇

（マルサ青果調）

魚類（単価円）

シケで小魚の入荷少ないが値にはあまり影響なし。

▽サンマ	一五〇
▽カツオ	三三〇—三五〇
▽ハゼ	一〇〇
▽ナメタ	六七—八〇
▽ヤナギ	三〇〇—六〇〇
▽ニクモチ	二〇〇
▽コキン	一五〇—二〇〇

（にんべん市場調）

大浦婦で調理室増築

四倉町大浦婦人会（会長猪狩ミネ氏）では創立十周年を迎え記念として大浦公民館講堂南側に六坪の調理室の増改築をすることになりこの費用約十五万円で町側から協力を受け、調理室内に釜土、調理台、コンロ台、流しなど最新式のものを作る。これは婦人会の料理講習会などに大いに役立てるというものである。

内郷高　は三日、四倉高は四日それぞれ創立十周年記念式を行う。

余韻

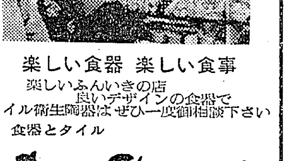
爽やかな秋の日を待望していた期待を裏切つてこの所二、三日ぐずついた天気が続いたが、二十二号台風が今日夜半からこの地方一帯を襲う予報が入つて海岸線一帯を恐怖のどん底に陥入れている。今季最大の台風といわれているだけに厳戒を要しなければならない。▲二、三年来台風は決つたように関西、九州方面に猛威を振つていたが最終方向を変えて二十一号に引続き今度の二十二号と東北地方に鉾先を向けてきたわけだ。去る十八日の台風ではこの地方だけでも稲作の被害三万石、果樹地帯では収穫期のナシが約二万貫落果するなどの被害を残しているが今度は二十一号台風以上の被害を予想される。▲大豊作を見込んでいた農家も二十二号が立去つてみなければ手放しで楽観していられない状況のようだ。諺に備えあれば憂いなしとあるが予算不足からむざむざ台風のじゆうりんに任せておかなければならない状況であるのは情けないといわなければならない。▲毎年決つたように来る台風に対し予算不足の悲哀は無為無策、海岸地帯の住民は備うるに術なく退避という残された唯一最善の方法で難を避けている実情である。石城地区で磐城市江名字走出、同市諸地内、勿来市植田町字岩間海岸など今日、明日と最も危険な状態に置かれている。浜通り選出の国会議員、県会議員には特にこの実情を熟知し「備えあれば憂いなし」の施策を具現して貰いたい。

清酒
いよいよお酒のうまくなる時
鶴仙
松吉屋酒造場
平市平窪　電210番

お月見さまに関する十二章
あすはだんご突きもなつかしい仲秋の明月、梨、クリ、柿、ブドウ、枝豆からだんご、饅頭まで十二種のお供え物が全部揃つて皆様をお待ちしています
○お月見だんご　一ケ五円—十円
○まんじゆう　〃　五円—十円
○柿（愛知産）　一ケ　九円
土曜特売　塩ざけと豚中肉
越
藤越　小名浜　平市

職員募集
▽採用人員（女子）一名
▽条件　三十一年度以降高校卒業者
▽選衡期日　九月二十九日午後一時
▽場所　平市常根町当署会議室
▽携行品　1自筆履歴書一通　2成績証明書一通　3筆記具　尚当日でも受付致します
平労仂基準監督署

財団法人
松村病院
精神科
平市南町23　電（代表）2270
精神科　部長　坂本剛
外科　院長　松村亨
整形外科　部長　堀野愛雄
性病科　医員　浅野幸身
胃腸科　部長　高木浩雄
呼吸器科　部長　四戸隆太郎
産婦人科　部長　佐藤稔
神経科　部長　坂本剛
小児科　部長　金子茂蔵
放射線科　部長　四戸隆太郎
城東分院　平市手掴町二九
城南分院　平市小太郎町一八
◉入院随時（完全給食・完全看護）



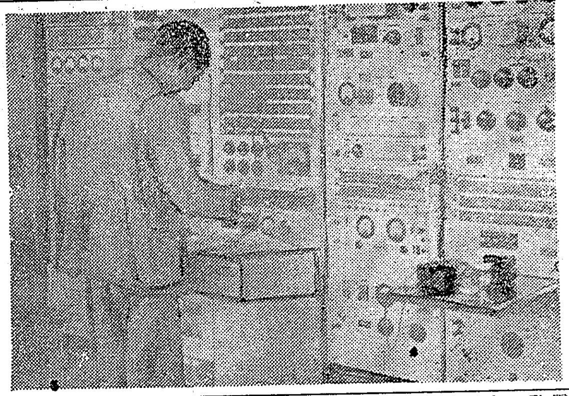
楽しい食器　楽しい食事
楽しいふんいきの店　良いデザインの食器で
タイル衛生陶器は ぜひ一度御相談下さい
食器とタイル
武田陶器店
平市一丁目　電229

石炭コークス
火力の強い　火持の長い　カスの少い
徳用石炭
※電話三七番。二三七番へ
一俵よりお届けいたします
平市田町　常磐炭礦販売会社

近く試運転開始

自動電話　電報中継所も新設

明春二月自動電話の開通を予定している平電報電話局の機械取付工事も進み電報を自動式に中継する搬信装置取付はほとんど完成し近く試運転を行うことになつているが、また自動化とともに設置する自動火災報知機と非常報知機も届き、これも近く取りつけを行うことになつている。



同局の自動化局、新庁舎は去る八月に外部、内部ともに建物は全部完成し、市内線のケーブル工事、電話の自動式取りかえとともに自動機械の工事も進んでいる。とくに同局ご自慢の電報中継局が新施設の中に含まれこれまで内郷市御厩にあつた中継所を移転し、今月に入つてから機械の取付けをはじめていたが、近く試験発信を行うまでに完了した。取付けるのはVT二四型搬信装置で、従来は磐城から喜多方に電信を打つのに平、福島局を中継していたのが自動的に喜多方局に発信できる装置となり県外の仙台、東京も直接発信できる。

また、自動火災報知機は電設加入者の家が火災になつた場合、自動的に電設局に信号が送られ消防署が呼び出される仕組みで消防署が受話機をあげると局からテープに吹き込んでいた「ただ今火事が発生しました」の録音が自動式に知らせる。非常報知機も同様の方法で被害者宅でベルを押すと警察署に「強盗に入られました」と報ずるものでいずれも消防、警察署の立合いで取付けられることになつている。

【写真は取り付けられた電信を中継する搬信装置】

きのう学力調査

熱心に取り組む生徒達

きのう二十五日、小中高の学力調査が全国一斉に行われ、石城地方でも一部を除いて、この学力調査に参加した。この調査はNHK第二放送を通して行うもので、全国でそれぞれの指定校を選び全国の統計を出すために行われるもの。石城で指定校になつているのは小学校では平三、平六、渡辺、高坂、湯本二の五校。中学校では遠塩、大野、磐崎の三校、また高校では平工第二部などが指定されている。

調査科目は小学校は図工、家庭、音楽、教科外活動。中学校は二年生の職業家庭、三年生の英語、高校では英語、保健体育が行われた。この調査書は指定校の分を県教委調査部がまとめ、さらに文部省調査課が全国の集計をまとめるというもので、結果がわかり発表されるのは来年の六月ごろが予定され、これを基礎に全国の学童、生徒の学力、知能検査が行われる。

“元気で働ている”

沼田市長に礼状届く

私たちは故郷を離れて元気に働いていますが、これも就職に心配してくださつた市長さんや先生がたのおかげですという嬉しい便りがこのほど内郷市の沼田市長あてに届いた。差出人は同市二中出身の川村鉄夫君（一七）＝同市宮町竹ノ内七三＝で鉄夫君は東京墨田区向島二の三平島プレス株式会社に今年の三月就職したもので当時お世話になつた市長さんと先生に礼状として届いたもの。

手紙の内容は「私達は遠き社会の一員として勤めているが、同工場にはいま二中出身の方が九人働いており、私が一番年上です。勤めてから半年過ぎたいまでも故郷をなつかしく思いますが九人はみな仲よしで学校の名誉の名に恥じないよう立派な人間として、どんな苦しみにも打ち勝つていきます」というもので、受けとつた市長も大喜びでさつそく鉄夫君あてに激励の手紙を出すという。

人員整理の撤回を要求

日本水素労組

磐城市高山日本水素小名浜工場労組（組合員千六百三十七人）は二十四日午後四時から会社側と団交を開き会社側の再建案のうち人員整理、賃金福利厚生費引下げ撤回を申入れた。なお組合側は二十三日太田総評議長を迎え緊急戦術会議を開き、こんどの斗争方針を検討した。

平市の秋の大掃除　平市では秋季大掃除を十月二日からつぎの日程で実施する。期間中は市衛生課係員が指導に当るほか、床下、押入などや衛生害虫の発生源の除去、ねずみの通路の閉塞などを徹底的に行うよう注意している。

▽二日夏井地区▽三日神谷地区▽四日草野地区▽六日豊間地区▽七日高久地区▽八日飯野地区▽九日赤井地区▽十日平窪地区▽十一日旧市内（鉄道以北及び愛谷江筋より東全地区）▽十三日旧市内（鉄道以南及び愛谷江筋より西全地区）

五市合併は慎重に

勿来市会　古川市長が挨拶

第三十一回勿来市議会定例会は二十五日午前九時から植田小学校講堂で開かれ会期及び議事日程を審議し会期を一週間以内とする但し二十七、二十八、二十九日は審査会をすることを決め議会関係、監査委員の報告があつたのち古川市長の挨拶にうつつた。

古川市長は特に五市合併問題、鮫川水利開発を取上げて、五市合併が実現すれば東北でも二大都市となるのは事実であり歴史的な大成功といえよう、したがつて各市ともに他都市をよく視察し検討した上で市民の了解を得られるような五市合併策を立てなければならないと述べ、次いで鮫川水利開発にともなう高柴ダムについて次のように説明した。

二十五日の某朝刊に高柴ダム建設費国庫補助金が減少されたと報道されているが、このために工事が縮少されるとは考えられないと力説した。

豚コレラ予防注射　平市では豚コレラ予防注射をつぎの日程で実施する。該当は注射実施地区の全豚で手数料として生後五カ月以下は五十円、五カ月以上は百円となつている。

▽十月一、三、四、六日旧平地区▽七、八、九、日神谷地区▽一、二、三、四、六、七日草野地区▽一、二、三、四日高久地区▽六、七、八、九日夏井地区▽十、十一、十三日豊間地区▽一、二、三日飯野地区▽四日、六日赤井地区

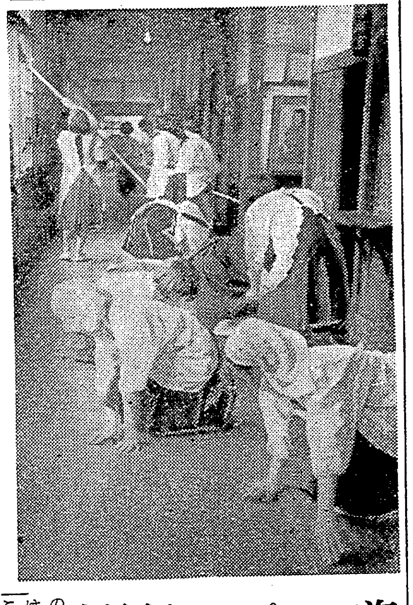
神谷住宅で慰安会　平市神谷市営住宅では十月四日午後三時から住宅前広場で住民慰安会を開く。これは同住宅が百戸になつたほか公衆電話か架設されたのを記念して開くもので、当日は演芸会として常磐交通女子じゃんがら念仏踊り、平芸妓連の踊り、常磐炭砿移動演芸などが披露される。

道路の補修を陳情　平商工会議所、常磐交通、労働金庫、国民金融公庫、電々公社では二十四日平市当局に対し会議所から電々公社前に至る道路を早急に補修してほしいと陳情した。道路は延長約二百十メートルの市道で雨が降るとぬかるみが出来、通行困難となるなどの支障を来しているもの。

落し主探す少女

拾得した現金二千円の落し主を七日間も探し求めたが紛失者を見つけ出すことが出来ず、警察署の応援を得て紛失者を探しているという心あたたまる話題が勿来市植田町にある。

勿来市植田町北台町二五小学校五年生野村小夜子さん（一一）は九月上旬午後四時ごろ植田町うえだ館内のトイレに入つたところ現金二千円が落ちているのを見つけ、うえだ館主にあずけ落し主を探していたが一週間たつても落し主が見つからなかつた。責任感のある小夜子さんは思案にくれていたが九月二十三日勿来警察署を訪ね、事情を話し、同署の応援を得ることになつたものであるが、小さいながら正直で責任感のある小夜子さんの行動には勿来署員も心をうたれ話題をまいている。



好評なエプロン姿

主婦を夢みる女学生

○…磐女高が掃除着にエプロンと三角巾を採用したのが昨年のこと。毎日、放課後には純白のエプロンと三角巾姿の主婦の卵たちは若アユの泳ぐに似て、暗い廊下に明るい光を投げる。

○…同校がエプロンを採用したのが三年ほど前だが、エプロンだけではというので三角巾もつけることになつたもので、県下の高校では同校だけである。掃除のほかに家庭科などの授業にも着用するとにかく一千人以上のエプロン姿は同校でなくてはみられない一大壮観である。

【写真はエプロン姿で掃除する磐女生たち】

内郷市会　内郷市定例市議会は二十七日午前十時から市役所会議室で開かれる。

磐城騒動物語

磐城史談会員

鈴木光四郎

江戸時代の石城地方は、鳥居、内藤、井上、安藤の諸候によつて支配された。内藤氏末期の磐城騒動は伝説的に面白く語られてきた。元平藩主の内藤家の史料によつてその真相を明かにしたい。磐城史料には次のように書かれている。

内藤氏三代義概酒色にふけり、家老松賀族之助の逆謀、小姓目付山野井八右衛門の横死などおこる。松賀の愛妾なり、これをして盃酒に侍せしむ。愛男子を生む。族之助これを殿の子として内藤大蔵という。族之助、藩公のちやく嗣義英（露てん）をおとしいれ大蔵を嗣となし内藤家の横領をはかる。義英の臣に浅香竹右衛門なるものあり松賀父子の専横を憤り、これを大手門に要撃せんとす。番卒彦右衛門なるもの浅香を倒す。彦右衛門槍をふるい浅香を殺す。浅香死に臨み、われ死して鬼となり主家を覆して悪徒を滅さんと罵つて死す。のち大蔵にわかに病む。薬王寺の僧を招き祈祷するも験なし。狂い死したりける。貞享二年（西一六八五年）松賀父子、岩城諸名の神社へ願書を捧げ……とあり、大奸忠に似たりというべし。然れども族之助の子の伊織若公政樹を毒殺せんとするに及び陰謀露われ一家滅亡し不帰の鬼となる。

と記されてあり、磐城騒動の事実を述べている。

松賀父子の優遇

内藤家藩史料によれば、松賀父子は君公から重役として優遇され家老職二千石を賜わつていた。又延宝八年（西一六八〇年）付の分限帳によれば、次のように松賀一族は藩中に於て上席を占めて勢力を張つていた。

内藤大蔵　二千五百石
松賀族之助　二千石
松賀忠左衛門　七百五十石

しかも、松賀族之助が家老職に任ぜられてから、その子伊織まで五十年間藩政を委任され藩公四代に仕えたのである。よつて専横から謀逆となり磐城のお家騒動に発展したのも当然と思われるのである。即ち

三代　内藤義概　十五年間
四代　内藤義孝　三十二年間
五代　内藤義しげ　二年間
六代　内藤政樹　三年間

悪事露見

磐城史料には、松賀一族の悪事露見の経過を次のように述べている。

松賀族之助の子、伊織相継いで家老たり。享保四年（西一七一九年）正月八日、松賀父子饅頭を藩公（政樹）に献ず、公その色の常に異なるを怪み、犬に与う。犬即死す大に驚き穂積吉兵衛を召し、これを見せしめ急に使を馳せ、国家老内藤治部左衛門を江戸に召し松賀父子を捕う二月四日、網乗物にて岩城に下す。松賀一味の者を併せ或は斬々処し、切腹を命ぜられ、一族尽く滅亡せり。

と述べられてあるが、次のような内藤家藩史料によれば、以上の点は事実と思われるのである

御書付

松賀伊織父子不届者に付、今迄の通りにては備後守殿（内藤政樹）御為に相成らず、何れも一同血判にて申出候儀、御聞きとどけられ候。我等も承知申し候以下略

享保四年正月二十三日
内藤主殿頭（内藤政究）
内藤丹波守（内藤政親）

という御書付から見て、松賀父子の謀逆は、為月に隠居中の内藤義英（露てん）によつて摘発され、縁籍に当る湯長谷藩主内藤政究、泉藩主内藤政親によつて、松賀父子を処刑したのである。即ち

正月廿八日

穂積刑部など岩城平へ下府、丹波守様、主殿頭様よりの御書付を番頭物頭へ渡し惣家中に順達す。

正月晦日

松賀父子、岩城へ御下し網掛か籠にて士分十五人徒士八人足軽二十一人差添ふ。

二月四日

松賀父子、岩城着。桜町牢舎へ移し昼夜侍番十二人ずつ三十六人にて三番にこれを勤む。

三月六日

大目付小川半左衛門、松賀父子罪科の御書付一巻を杉平へ持参、伊織一族と家来へ読聞かせ家断絶、家財せき所仰付らる。家来共々には面々の道具下され候間、当屋敷引払い早々退散仕るべき旨申渡す。

三月廿七日

松賀の配下島田父子、切腹仰付けられ、その若党仙右衛門は城外曲田川原にて打首三日さらし、島田父子の死がいは大舘村長興寺に葬る。

九月廿六日

松賀族之助牢中にて病死、五十一才、死がい片付の儀従弟平野惣右衛門へ仰付けられ、大目付曽根忠左衛門立会、これを改めて谷川瀬村真浄寺に葬る。

× × ×

以上が、磐城騒動の真相である。子供の時から父母に教えられた磐城騒動について調査した結果、従来の伝説や物語が必ずしも架空の物語ではなかつたのである。しかも悪を勧め悪を懲す善行主義は石城の郷土史の一頁を飾つている。この磐城騒動と同じ頃に起つた元文百姓一き小姓騒動は石城の三大騒動と数えられ石城に善政を残した内藤氏の九州延岡へ移封の原因となるのである。

（昭和三十三年九月記）

【写真は露てんの句碑、平窪常勝院】

四大スターが描く

美しい感動の名篇!!

映画　10月8日より　東映劇場

裸の太陽

現代劇映画に新生面を拓いて注目の的となつている躍進東京撮影所が、「季節風の彼方に」に次いで堂々世に問う本田延三郎、依田一郎企画による異色大作である。働く若者達の生活の中に誇らかに芽ばえた清純な愛情の機微を、きびしく現実の中で捉え次代に向つて前進する若者達のかぐわしい青春の躍動を高らかに謳いあげた氷室和敏の原作を、ベテラン新藤兼人が格調高い筆致で脚色した珠玉の青春篇。

物語　真夏の太陽がぎらぎらと照りつけ、谷間の油蝉の声が潮騒のように満ちる渓谷を、鋭い汽笛を鳴らしながら黒煙をあげて列車が驀進して来る。そのボロ機関車にはハンドルを握る機関士の崎山と、助手のカマたき木村が破裂しそうな通気孔の轟音と、巻きこんでくるばい煙や真赤に燃えるカマの火と斗いながら全身汗ぐつしよりになつて運転している。木村には同じ町のレース工場で働いている崎山の妻房江の妹ゆき子という恋人があつた。将来を誓い合つた若い二人は乏しい給金をせつせと貯金して結婚資金を十万円にするのが夢だつた。崎山は房江の出産予定日を明日に控えて、何となく落着けなかつたが、木村は珍しくも公休日がゆき子と一緒になる掛替えのない明日を海水浴で楽しもうと、彼女と一緒に市へ海水着を買いに行くプランで浮々していた。——或る田舎町の機関区を背景に、貧しさや苦しさにも負けず、常に未来に夢を抱いて前進する一組の若い恋人達を中心に、働く若者達の明るく力強い息吹きを描いた真夏の二日間の物語はここから始まります。

炎熱地獄の激しい労働から開放された木村が乗務員詰所へ戻ると、投炭練習所の方で同僚の機関助手たちが木村と同郷の親友前田を取囲み不穏な空気がみなぎつていた。瀬戸の更衣室から金がなくなつて、酒や競輪に溺れ日頃操行の良くない前田が疑われたのだ。木村は前田をかばつたが、前田は我々青年部の面汚しだと畑山に殴られても何故か不貞に構えて弁解もしなかつた。木村はゆき子と待合せた喫茶店で、一年間の血と汗の結晶の一万七千三百円の貯金から水着を買うために思い切つて二千円と、房江の出産祝いの五百円を下ろす相談をしたが、印鑑を取りに戻つた鉄道寮で前田から突然二万円の借金を申し込まれ口論の末に断つた。しかしゆき子と落合う事にした駅へ行く途中、一人しょんぼりと歩いている惨めな前田と出逢い、今朝の盗難事件に前田が無関係なのを確めると悲痛な気持で貯金を全部貸してしまうのだつた。

木村はホームへかけつけ、汽車に飛び乗つて待ち焦れていたゆき子に謝まつたが、彼女は共同の貯金を自分に相談もなくあんな酒呑みの競輪気狂いに貸すなんてひど過ぎる、海水浴にも行けないし、明日の公休日は目茶苦茶だと口惜し涙をこぼして怒つた。彼女はつい今しがた訪ねて来た妹きみ子が見合のため、洋服を買うのに二千円貸してというのを喧嘩までして断つてきたばかりだつた。市へ着いたがすつかりしよ気てあてもなく歩く木村と、ふくれて後をついて来るゆき子に照りつける午後の陽だけがまぶしかつた。やがてゆき子は怒り疲れた感じで和解したい様子を見せたが、丁度ビヤホールから出て来た前田をみつけた木村は貸した金の使途を問いつめた。が前田が黙して語らぬため大喧嘩となり、二人は警察署に連行された。怒りもとけてわびしく署の前で待ちわびていたゆき子と、許されて出て来た木村の顔は、窓から洩れてくる灯の様に明るく微笑んで。矢張り明日は海へ行こうと特売場で二着四百円の水着を買つて晴々とした木村とゆき子は、川べりの公園で初めて唇を許し合つた。

遠い汽笛を聞きながら愛の歓びに酔う二人の頭上で美しい星空が幾度も大きくゆらめいた。二人は終列車に飛び乗つて町に帰つたが、明朝の約束を交して別れたが木村は助役に呼ばれて警察署から放免されたまま行方の知れぬ前田の替りに明日の乗務を頼まれ、ぷりぷりしながらも親友のために引受けた。寮では丁度青年部の集りである杉ノ木会の会議が開かれており、瀬戸の金がなくなつたのは彼の思い違いだつた事を聞いてほつとした木村は、一人の人間を救うためには皆んなが手をつないで温い協力をしてやらねば駄目だと力説するのだつた。

求人案内（9月26日現在）

男子　集金人一（平市）一七－二五通七〇〇〇、店員多数（平市）一七－二五通住通四〇〇〇－五〇〇〇住一五〇〇－三〇〇〇、理髪師二（勿来市北茨城市）不問経三年以上住六〇〇〇、掃除人一（平市）不問住二〇〇〇、板前及コツク見習数名（平市）一八－二三住二五〇〇－三〇〇〇、水産加工夫数名（平市）一七－四〇住四〇〇〇－一五〇〇〇、焼菓子工四（平市遠野町）一七－五〇住見習一〇〇〇－一五〇〇経験者三〇〇〇製麺工三（常磐市平市）一六－二五三〇〇〇－四〇〇〇〇、醸造工四（龍ケ崎市四倉町）一六－三〇住三〇〇〇－四〇〇〇〇、植字工一（平市）二五－四〇経三年以上通一〇〇〇〇、型押工三（東京都）一六－二〇住二五〇〇－三〇〇〇、採炭夫掘進夫多数（内郷市）一八－四五通日四〇〇－五〇〇、土工七（内郷）一八－五〇通日三〇〇、電気修理見習三（平市）一八－二五通日一二〇－二〇〇、配達夫多数（平市）一七－二三住一五〇〇－三五〇〇、三輪車運転手多数（平市磐城市）二〇－三〇経一年以上通住通七〇〇〇－八〇〇〇住四〇〇〇－五〇〇〇〇、自動車整備工一（磐城市）一八－三〇経一年以上住七〇〇〇－九〇〇〇雑役夫二（平市）不問住三〇〇〇、

女子　看護婦見習一（四倉町）一六－一八住一五〇〇－二〇〇〇、事務員数名（平市）一八－二三通三五〇〇－八〇〇〇、製品検査包装工一（東京都）一七－二〇住三〇〇〇、店員多数（平市常磐市勿来市）一六－二二通住通三五〇〇－四〇〇〇住一五〇〇－二〇〇〇、製糸工多数（平市相馬市）一六－二五通日二二〇－二五〇住三〇〇〇、紡織工織布工多数（磐城市愛知県）一六－二五通住通日一四〇住三〇〇〇、ふとん縫工一（四倉町）二〇－四〇住二〇〇〇雑役婦五（平市）一七－四五通住通日一二〇住三〇〇〇、美容師三（平市小野町磐城市）一八－二五経一年以上住二〇〇〇－七〇〇〇、玩具組合工二（東京都）一七－二〇住三〇〇〇

慶弔録　26日

【平市】

「出生」大谷かつえ（内郷市御厩町守長女）
「死亡」三森三平（六七）（四軒町一五ユセノ夫）高畑四郎（五〇）（新川町八はる夫）
「婚姻」片岡敬四郎（長橋町三九徳次郎四男）と江尻千恵子（旧城跡三武夫二女）

【常磐市】

「出生」西山剛博（常磐市湯本常寿長男）渡辺勝久（日渡六〇精次長男）森田ユミ子（上浅貝一〇武司次女）松川利恵子（八仙三八道雄長女）
「婚姻」渡辺富一と立野千恵子（三函二三〇）

【平市】

★平館　三十日迄　電四六六
六、三〇　青い乳房
八、三〇　明日を賭ける男
★平新東宝　三十日迄　電一八〇〇
七、一六　坊ぼん罷り通る
八、四〇　夕月城の歌姫
★世界館　三十日迄　電六六八
七、二一　消えゆく能面
八、二二　花の遊侠伝
★平映劇場　三十日迄　電六六五
六、五五　地獄の午前二時
八、二六　鳴門飛脚
★民劇　七日迄　電一三一三
八、三〇　つづり方兄妹
八、三〇　鋼環
★ひかり座　二日迄　電一三六八
七、二五　思春期の感情
八、三五　悲しみよこんにちは
★聚楽館　二十九日迄　電四四七
八、四〇　左ききの拳銃
八、〇〇　武器よさらば

【内郷市】

★綴映劇　二十七日迄
六、四〇　欲
七、三〇　黄金旅行
九、〇〇　浮世風呂死美人
▲菊多館　二十七日迄
坊ちゃん
新日本珍道中
▲植田館　三十日迄
夜の波紋
アフリカ横断
大阪の女
口笛を吹く渡り鳥

今晩のラジオ

NHK（第一）
七、三〇　花の星座
八、一〇　放送劇
九、一五　即興劇場
一〇、三〇　ラジオ喫煙室

ラジオ福島
七、三〇　エンゼルタイム
八、〇〇　素人歌合戦
八、三〇　龍角散スイートメロデイー
九、〇〇　浪曲歌合戦
九、三〇　歌の星座
一〇、三〇　政府の窓

NHKテレビ
七、三〇　花の星座
八、一五　劇「狼」
九、一〇　ハイウエイ・パトロール
九、三〇　日本の芸能
一〇、一五　ニュースの焦点

下の写真はロケ地です　どこの風景ですか？

裸の太陽

懸賞

一、ロケ地　郡山市、小野町、川前村、小川町、勿来市
一、お当ての方四十名様を御招待申上げます。正解者多数の場合は抽せんで進呈致します

締切　十月四日
発表　同　六日
宛名　東映クイズ係　平駅前

前売開始
大人100円　当日120円
才槌小路　平運動具店
二丁目　キクヤ楽器店
四丁目　マルトモ書店
五丁目　金光堂
七丁目　関根理容所

質　山一　平市紅小路　電二一六四

パンは開花亭

秋の味覚のトップ
まつたけ料理各種御注文に応じます
寿司・特製カツ丼・和洋中華食
平市材木町　富士食堂　電五六一・六七七

味と安さで喜ばれて居ります
大衆食堂　鍋茶屋
出前迅速
平市材木町通り　電一〇一八

季節もの始めました
松茸そば　一〇〇円
松茸丼　一二〇円
シューマイ　五〇円
シユーマイライス　八〇円
お好み食堂　玉半

季節の味覚
茶わんむし　五〇円
松茸どびんむし　五〇円
出前迅速
夜中営業致して居ります
大衆食堂　さかえ
平駅前　電九八八

銘菓　平凡